

みどり流星こども園における「新しい生活様式」

令和2年6月1日
みどり流星こども園

新型コロナウイルスへの対策は、園生活を再開後も続いていきます。感染および拡大を防ぐために、本園で取り組むべき事項についてまとめました。これまでの保育教育活動とのバランスを取りながら、実践していきたいと思えます。ご理解、ご協力のほどお願い致します。

なお、園には0歳児から5歳児までの年齢の幅がありますので、各年齢に応じてできる範囲の対応をして参ります。



登降園の対策

- ☞ 毎日、ご家族全員の検温にご協力いただきます。→家族内に発熱がある場合は、登園をお控え頂きます。
- ☞ 園内に入る際に消毒して頂きます。
- ☞ 送り迎えの際は保護者は園庭で待機(3歳以上児)
- ☞ バスはできるだけ隣り合わないよう座り、常時換気を行います。

健康管理について

- ☞ 保育時間中に、1~2回、非接触型の体温計を使用して子ども達の検温を実施します。
- ☞ 発熱を伴わない体調不良の場合でも、早めにご家庭にご連絡をします。
- ☞ 咳エチケットの指導…咳をするときには手で押さえず袖で鼻と口を覆うよう指導します。
- ☞ マスク着用は、管理が難しいことや表情が見えにくいことから、子どもには強制はしません。全体的なマスクの指導も行いません。



日常生活の対策

- ☞ 手洗い…「きらきらぼし」の歌に合わせた手洗い方法を徹底します
- ☞ うがい…「グチュグチュペッ」を一回、「ガラガラペッ」を2回を徹底します。
- ☞ トイレ…密を避けるために、床にマークを付けてそこに待機します。
- ☞ あゆみノート…呼ばれた順に貼るなど、年齢に応じて密を避けてシールを貼ります。
- ☞ 椅子の間隔…保育室で椅子を並べる際は50センチ以上間隔を開けて座ります。
- ☞ 椅子には個人のマークシールを付け、できるだけ使用者を固定します。



給食の対策

- ☞ 給食の配膳…教師が行います。子どもによる配膳はしばらく行わないため、エプロンは通知があるまで必要ありません。
- ☞ 机での食事は4名まで。シートを使用するなど、できるだけ向かい合わない状態で食べるようにします。
- ☞ 天気がいい日は園庭やテラスで食べます。(暑い日はテントも活用します)

遊びの対策

- ☞ 保育室内の遊具・絵本は使用后適宜消毒します。
- ☞ 天気や気温を考慮し、戸外遊びを多く取り入れます。
- ☞ 園庭で遊ぶ際は一つの場所に園児が集中しないようにします。
- ☞ 散歩…直接手を繋かず、二人につき一つのリングを掴みます

